

令和８年度第１回宮城県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会開催概要

- 1 開催日時 令和８年７月３０日（木）１３時３０分～１５時３０分
- 2 開催場所 宮城職業能力開発促進センター 本館３Ｆ 多目的ホール
- 3 議題

I 宮城支部・宮城職業能力開発促進センターにおける
職業能力開発業務の令和７年度事業実績と令和８年度進捗状況等

- 1 早期再就職への支援
 - (１) ハロートレーニング（離職者訓練）
 - (２) ハロートレーニング（求職者支援訓練）
- 2 生産性向上等に取り組む事業主等への支援
 - (１) ハロートレーニング（在職者訓練）
指導員派遣、施設設備貸与
 - (２) 生産性向上支援訓練
- 3 地域連携・地域貢献等

II 東北職業能力開発大学校における
職業能力開発業務の令和７年度事業実績と令和８年度進捗状況等

- 1 高度実践技術者・将来の生産現場リーダーの育成
- 2 生産性向上等に取り組む事業主等への支援
 - (１) ハロートレーニング（在職者訓練）
指導員派遣、施設設備貸与
- 3 地域連携・地域貢献等

III その他

- ・宮城支部における高齢者・障害者雇用支援業務の実施状況
- ・宮城障害者職業センターにおける業務内容

4 議事経過

資料に沿って事務局から説明が行われた後、質疑応答及び意見交換が行われた。
主な意見は以下のとおり。

（離職者訓練について）

- ・ハローワークを利用せずＷｅｂ上で求人を探す求職者が増加していることから、効果的な広報手段の一つとして、ターゲットを絞って予算の範囲内で実施することもできるＳＮＳ広告の実施も検討していただきたい。
- ・それぞれ個別に広報を行うことに加え、ポリテクセンターと県が連携して広報することによって、求職者は幅広くどのような訓練が実施されているのかを把握できるようになることから、

工夫した広報に取り組んでいただきたい。

(在職者訓練について)

- ・受講者満足度が高く、訓練受講者数が増加していることは、事業主にとっても非常に良いことであり、評価できる。

以上

令和 8 年度宮城県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
運営協議会委員名簿

(敬称略・順不同)

区 分	氏 名	所 属 及 び 職 名
学識経験者 (2名)	阿部 未央 (会長)	東北学院大学法学部教授
	久道 真一	株式会社河北新報社経営企画局人事部長
労働者代表 (2名)	菊池 一磨	日本労働組合総連合会宮城県連合会事務局長
	大倉 克志	宮城県退職者連合事務局長
中小企業等代表 (4名)	桃井 健次	宮城県商工会連合会専務理事
	高橋 裕喜	宮城県中小企業団体中央会専務理事
	西村 博英	一般社団法人宮城県建設業協会専務理事兼事務局長
	高山 秀樹	仙台商工会議所専務理事
行政機関 (4名)	渡邊 朋之	厚生労働省宮城労働局職業安定部長
	鎌田 光昭	宮城県経済商工観光部副部長
	深谷 晃祐	多賀城市長
	工藤 淳一	宮城県立仙台高等技術専門校長